

【プロジェクト概要】

家庭や公共施設等で使用されている灯油ストーブ等で化石燃料を使用するのに替えて、薪ストーブで国産の木質バイオマス(薪)を使用することで、排出量の削減を行う

【プロジェクトの適格性基準】

条件1. 薪ストーブの導入により化石燃料等が削減されること

条件2. 使用される薪は、日本国内で産出された木質バイオマス(林地残材(未搬出間伐材、枝葉等)、間伐材等)であること ※建築廃材は対象外

条件3. オフセット・クレジット(J-VER)の発行対象となる薪ストーブの使用者について、①オフセット・クレジット(J-VER)制度への参加意思の確認、②薪で代替される化石燃料等の種類、③購入した薪は全てストーブ燃料として利用することへの同意、について何らかの方法により把握すること

条件4. 使用される薪は、販売されているものであること ※林地等で自ら調達した薪は対象外

＜未利用材の収集＞



国産の木質バイオマス
(林地残材(未搬出間伐材、
枝葉等)、間伐材等)

排出削減量の算定で考慮する範囲

＜国産材の運搬＞



※①

＜薪の加工＞



※②

＜薪の運搬＞



※③

＜薪ストーブでの薪使用＞



※④

※【排出削減量算定のために必要なモニタリング項目】

①国産材の運搬に伴う排出(運搬車両の軽油等消費量又は平均燃費・走行距離) ※同一都道府県内の運搬に伴う排出は算定対象外としてよい。

②薪の加工に伴う排出(薪加工設備で使用される化石燃料・電力等消費量)

③薪の運搬に伴う排出(①と同様) ※同一都道府県内の運搬に伴う排出は算定対象外としてよい。

④販売された薪の体積(伝票)、容積密度※、発熱量※、薪ストーブの効率※、代替された暖房機器の効率※ ※デフォルト値の適用可。